



学校だより

令和7年10月30日 11月号 岩国市立岩国小学校



言葉を発する前に、今一度、相手を傷付けないかを考えて！

10月16日の人権参観日、人権教育講演会に多数御参加いただき、ありがとうございました。

各教室においては、道徳科を中心に、人権に視点をあてた授業を公開させていただきました。また、6年生とその保護者を対象とした人権教育講演会では、昨年度に引き続き、岩国人権擁護委員の山本和彦様に、「いじめゼロプロジェクト『大切なことば』『心』」と題し、お話をさせていただきました。

講演では、一人ひとりがかけがえのない存在であること、自分と同じように周りの人も「大切な人」であること、一人ひとり違ってよいこと、自分のことを相手に伝える言葉の大切さなど、具体的な事例を交えながら、分かりやすくお話をしてくださいました。

現在、SNSなどの普及により、相手の表情が見えない中で、短い言葉で伝えることが多くなっています。「かっこよくない」のように、文字で見ただけでは、かっこよいことに同意を求めているのか、かっこ悪いと言っているのか、判断の付きにくいことも多くあります。また、不確かな情報を拡散することが誹謗中傷に繋がり、見えぬ相手を苦しめることになる場合もあります。山本様からは、「SNSでのやりとりは『言葉』の会話と同じである」「言葉を発する前に、今一度、その言葉が相手を傷付けないかを考えてください」というメッセージがありました。チャレンジ目標として「ふわふわ言葉」に取り組んでいる児童にとって、言葉の大切さを実感するとともに、SNS等の利用は便利な反面、使い方によっては恐ろしい部分もあるということをしっかり学んでくれたものと思います。



イメージキャラクター「岩さん・コンちゃん」



岩さん



コンちゃん

A校舎昇降口辺りに、左のキャラクターの絵が貼ってあります。このキャラクターは、本校が、平成25・26年度に、国立教育政策研究所の「日本の伝統文化を基軸とした教育活動」の指定校として研究を進めていた際、当時の教職員が作成したものです。

「岩さん」には、錦帯橋、岩国城、鵜飼い、そして、「コンちゃん」には、岩国れんこん、笹川錦帯白菜、岩国赤大根が描かれており、歴史と伝統のある岩国地域に位置する本校にぴったりのイメージキャラクターです。現在、本校においては、地域に誇りをもち、郷土愛を育む「きんたいきょう学」を行っています。このキャラクターの活用がその一助になればと思っています。

地域の方々によるボランティア

コミュニティ・スクールである本校では、地域の方や保護者の方に、多くの支援をいただきながら、教育活動の質の向上を目指しています。

10月には、毎日6人の地域の方が来校され、2年生の児童が覚えたかけ算九九を聞いていただきました。地域の方に褒められたり、合格シールをもらったりして、児童はとてもうれしそうでした。また、5年生の走り幅跳びの記録を測るお手伝いにも来ていただきました。教育活動への御支援、本当にありがとうございます。

